

キャラクター名
天ノ凜世（あまのりんぜ）

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン		ワークス	高校生	カヴァー	
	ハヌマーン			年齢	16	性別
オプション	覚醒	渴望	衝動	飢餓	初期侵食率	31%
出自	義理の両親		経験	喪失	邂逅	保護者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	1	0			3	行動値	6
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	6
精神	2	0	0			2	戦闘移動	11
社会	2	0	0			2	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
蛇之龍正（聖剣の王者）	白兵	3r+2		15		1シナリオ回、マイナーを使用してそのメインプロセスを行う攻撃のC値を-2(下限4)。暴走中、攻撃を行えない
式ノ型【疾風】	白兵	7r+6		15		CR:ハヌマーン(3)+居合(2)+電光石火(3)
裏疾風	白兵	8r+8		15		+激情の早鐘+ライトスピード 100~
肆ノ型【紅葉】	白兵	9r+6		15		CR:ハヌマーン(3)+居合(2)+電光石火(3)+援護の風

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ウェポンケース	
コネ: 噂好きの友人	
思い出の一品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
遺産継承者	P	N		
両親	P 執着	N 悔悟		
義理の両親	P 幸福感	N 不安		
霧谷雄吾	P 信頼	N 無関心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:ハヌマーン	3	2	メジャー	-	-	-		
効果:	Cr値-[Lv(下限値7)]							
激情の早鐘	1	4	オート	至近	自身	自動	100	
効果:	:戦闘不能から回復した時に使用する。次メインプロセス終了時まで、あらゆる判定のC値を-1(下限6)する。複数回使用した場合、効果は重複する。このエフェクトは1シナリオにLv回まで使用できる。							
居合	2	3	メジャー/リアクション	-	-	対決		
効果:	判定の達成値+[LV*2]。1R1回							
援護の風	2	2	オート	視界	単体	自動		
効果:	対象が判定を行う前に使用する。その判定ダイスを+Lv個する。このエフェクトは1ラウンドに1回まで使用できる							
一閃	1	2	メジャー	-	-	対決		
効果:	全力移動+攻撃							
ライトスピード	1	5	マイナー	-	自身	自動	100	
効果:	宣言後のメインプロセス2回行動可能。判定は別途。メジャーCr+1。1シナリオ1回。							
電光石火	3	3	メジャー/リアクション	-	-	対決		
効果:	判定DB+ [LV+1]個 但、判定終了時に自身に[1d10]ダメージ							
マルチアクション	1	3	マイナー	-	-			
効果:	マイナーアクションで行える、エフェクト以外の行動をひとつ行える。1シナリオLV回							
軽功	★							
効果:	壁などを走れます							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「凜世と申します。以後お見知りおきを」

幼き日に両親を亡くし、親戚の義理の両親のもとに預けられた普通の高校生。少々古風なしゃべりと、その喋りに合わぬ近い距離間で人と接するちょっと変わった子。でも普通両親を亡くした日の事をよく覚えておらず、肌身離さずそれを持っていなさいと言う両親の言いつけ(今の両親から伝えられた)を守り白木の鞘に納められた刀を常に持っている。引き取られた両親の家が居合の道場で落ち込む凜世に元気になるきっかけになればと教えたのがきっかけで居合を習っており、今ではちょっとだけ名が知られている。好きな物はほうじ茶

【記憶の真相】
両親はUGNのオーヴァードだった。その日の両親の任務は遺産の輸送だった。任務は順調であったが、そこでトラブルがあった。凜世が迷い込み、人質にとられたのである。娘を人質にとられた両親にはなにもできず、凜世の目の前で殺害された。その後駆けつけたUGNの部隊で何とかしたものの、少女はその時のことに影を落とすしかも運悪くその遺産に適合してしまったのだ。遺産:蛇之龍正にだが、完全には覚醒しておらず、半覚醒状態になっており。記憶処理を施されている。だが少女は覚えている。己の無力を無意識に力を渴望する。ところが覚えているのだから